

富県創出モデル事業について

1 富県創出モデル事業とは

産業界の「富県宮城の実現」に向けた積極的な取組を促進する、富県共創に向けた他の取組にも波及効果があると認められる事業をモデル的に実施しているもの。

2 これまでの事業実績等

平成23年度は、東日本大震災により休止

平成24年度	テーマ	観 光		
	事業名	外国人観光客安心サポート事業		
	協働団体	宮城県商工会議所連合会、宮城県商工会連合会、宮城県観光誘致協議会、(公社)宮城県観光連盟、宮城県国際交流協会 等		
	目的	今後ますます増加すると予想される東アジア地域からの外国人観光客を対象に、観光客が気軽に快適に旅行できるような環境づくりを行うため、受入体制の整備を行う。		
事業費	1,800千円			
平成22年度	テーマ	観 光	ポートセールス	大学と企業とのマッチング
	事業名	産業観光推進事業	仙台港プロモーション事業	大学等二一ズ活用産学連携推進事業(大学等二一ズ活用マッチング支援事業)
	協働団体	宮城県商工会議所連合会、宮城県商工会連合会、宮城県中小企業団体中央会、宮城県観光誘致協議会、宮城県漁業協同組合(希望団体)オプザ一バー 東北運輸局 等	宮城県商工会議所連合会、(社)東北経済連合会、仙台市、仙台国際貿易港整備利用促進協議会、オプザ一バー 東北地方整備局、東北運輸局 等	(社)みやぎ工業会、宮城県中小企業団体中央会、(一社)宮城県情報サービス産業協会、東北大学、東北学院大学 等
	目的	(平成21年度事業の継続)	新たな映像セールズを構築するとともに、関係団体と協働化したポートセールス活動を展開し、貨物集荷等の利用促進、輸送コスト削減、地域経済活性化を図る。	県内大学等の二一ズを県内企業の技術力で解決することを通じ、企業を大学等に知っていただく(知産地消)とともに、企業の技術力向上に結びつく新たな産学連携モデル構築を目指す。
	実績	広報DVD作成 県内学校訪問	ポートセールスセミナー開催 仙台港プロモーションDVD作成	
事業費	2,500千円	2,610千円	非予算的手法による事業実施	
平成21年度	テーマ	人材確保・育成	観 光	
	事業名	みやぎものづくり企業魅力発信支援事業	産業観光推進事業	
	協働団体	(社)みやぎ工業会、(社)宮城県経営者協会、宮城県商工会議所連合会、宮城県商工会連合会、宮城県中小企業団体中央会、(一社)宮城県情報サービス産業協会 等	宮城県商工会議所連合会、宮城県商工会連合会、宮城県中小企業団体中央会、宮城県観光誘致協議会、宮城県漁業協同組合(希望団体) オプザ一バー 東北運輸局 等	
	目的	ものづくりを支える県内団体が協働し、大学生や高校生が進路を選択する際に関心の高い、企業の事業内容や福利厚生などの情報を提供し、県内就職を促進させるとともに、優秀な人材の確保を図る。	第一次産業から第三次産業までの産業体験学習メニューの掘り起こしや、これらを活用した教育旅行や体験旅行の商品化と人材育成を含む受入体制の整備などを進めることにより、観光地としての魅力を高め、観光客の増加を図る。	
	実績	「みやぎものづくり企業ガイドブック」(75社掲載・5,000部)の作成・活用 工場見学会(7コース、132人参加)「ものづくり企業セミナー」(4回、430人参加)開催	教育旅行ガイド「みやぎ産業体験学習」作成・活用 みやぎ産業観光カレッジ(58人参加)開催 受入団体が実施する研修会支援(5回、約150人参加)	
事業費	2,500千円	2,500千円		
平成20年度	テーマ	人材育成	観 光	
	事業名	ものづくり・ひとづくりモデル事業	美味し国～米・味噌・純米酒～宮城の観光振興事業	
	協働団体	(社)みやぎ工業会 等	JA全農みやぎ、宮城県酒造組合、宮城県味噌醤油工業協同組合、農協観光旅水連、農協観光、JTB旅水連、JTB東北、宮城県	
	目的	次代を担う経営幹部の人材育成、人的ネットワーク形成、技術の高度化、特定産業参入を目的とした実践的研修等を実施し、ものづくり産業の競争力の強化を図る。	「食材王国みやぎ」と「観光王国みやぎ」を結びつけ、一次、二次、三次が連携し、DCを見据えた「米・味噌・純米酒」をテーマとした旅行商品造成・販売により集客力向上に資する。	
	実績	技術市場交流プラザ「フロネシス21」を委託により実施 半導体関連産業を中心に41人参加、技術経営セミナー等開催	旅行商品の造成支援 販売実績 利用者12,676人 販売額165,212千円	
事業費	2,000千円	3,000千円		

H26 富県創出モデル事業 今後のスケジュールについて（案）

H25.2.14 富県宮城推進室

